

西の丸御蔵城宝館特別展

「「写された名古屋城」―特別出品 徳川慶勝撮影写真帖―」

開催要項

1. 名称

西の丸御蔵城宝館特別展 「「写された名古屋城」―特別出品 徳川慶勝撮影写真帖―」

2. 趣旨

名古屋城は、廃藩置県後も天守・御殿をはじめとする本丸主要部が保存されたこともあり、数多くの写真が遺された城としても特筆されます。特に 14 代藩主だった徳川慶勝は、西洋伝来の写真に興味を抱き、自ら名古屋城内の撮影を行うという特異な才能を発揮しました。名古屋城内と判る写真だけでも 200 枚を数えます。

また、昭和初年に名古屋城の管理を引き継いだ名古屋市は、戦災焼失前の国宝建造物を中心に 700 枚以上のガラス乾板撮影を行いました。近代以降に撮影された写真を含む、これら一連の写真群は、失われた往時の雄姿を鮮明に捉えているとともに、名古屋城復元のための重要な記録となっています。この貴重な文化財を広く市民に知っていただくため、名古屋城西の丸整備の完成を記念し、門外不出の徳川慶勝撮影写真帖の内、名古屋城写真を納めた 2 冊を特別に借用して公開するとともに、名古屋城が所蔵するガラス乾板写真の一部を展示し、国内屈指の名城と讃えられた往年の景観をご紹介します。

3. 主催

名古屋城総合事務所 名古屋城調査研究センター

4. 協力

一般財団法人 名古屋城振興協会

5. 特別協力

公益財団法人徳川黎明会 徳川林政史研究所

6. 会場

名古屋城 西の丸御蔵城宝館（名古屋市中区本丸 1 番 1 号）

7. 会期

令和 7 年 4 月 26 日（土）～7 月 13 日（日）

会期中は無休（ただし、催事等で変更になる場合があります。）

※前期:4 月 26 日（土）～6 月 3 日（火）、後期:6 月 4 日（水）～7 月 13 日（日）を予定しています。

会期中に一部作品の展示替えを行います。

詳細は名古屋城公式ホームページにてご確認ください。

8. 開館時間

午前 9 時～午後 4 時 30 分（最終入館午後 4 時）

9. 観覧料

無料

※名古屋城観覧料 500 円（名古屋市内在住 65 歳以上 100 円・中学生以下無料）が必要です。

10. 主な出品資料

「名古屋新御殿・名古屋城写真帖」 徳川慶勝撮影 江戸時代末期 徳川林政史研究所蔵

「本所長岡町・名古屋新邸写真帖」 徳川慶勝撮影 江戸時代末期 徳川林政史研究所蔵

「諸品新聞書」（徳川慶勝自筆写真実験記録） 江戸時代末期 徳川林政史研究所蔵

「旧習一新記」（徳川慶勝自筆写真薬品調合記録） 文久 2 年(1862) 徳川林政史研究所蔵

「名古屋城ガラス乾板写真」 733 枚の内 昭和 15～16 年(1940～41)頃 名古屋城総合事務所蔵

「名古屋城郭図屏風」 川崎千虎筆 明治時代 名古屋城総合事務所蔵

「梨子地葵紋散太刀拵」（三輪神社奉納品） 徳川義宜所持・徳川慶勝奉納 名古屋城総合事務所蔵

11. 担当

〒460-0031

愛知県名古屋市中区本丸 1 番 1 号

名古屋城総合事務所 名古屋城調査研究センター

副所長補佐 原 史彦

TEL:052-231-2481 FAX:052-218-5335